

持続可能な地域社会の実現（2020年度上期実績）

<地域活性化支援>

- ・内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が認定する「地方創生に資する金融機関などの『特徴的な取組事例』」で大臣賞を受賞
(北海道銀行)

5月、北海道銀行は「阿寒地域における観光産業の新たなプラットフォームづくり」への支援が金融機関等の地方創生に向けた取り組みのうち地域への効果が高い自立的な取り組みとして大臣賞を受賞しました。本事例は、新たな観光資源の企画・開発に取り組む阿寒アドベンチャーツーリズム株式会社へ共同出資およびアドベンチャーツーリズムの推進、地域資源の事業・商品化に向けた事業プラットフォーム構築などを支援するものです。



- ・環境省「ESG地域金融促進事業」の採択

(北陸銀行・北海道銀行)

6月、北陸銀行と北海道銀行は、環境省が地域金融機関に対して、地域課題に関わる事業の掘り起こしやESG要素を考慮した金融機関の取り組みに関する支援を行う「令和2年度ESG地域金融促進事業」の支援先機関として採択されました。採択された案件は「気候変動関連に対する地域金融機関としての顧客への支援体制の確立」(北陸銀行)、「気候変動を踏まえた北海道の水産業にかかる地域金融の実施について」(北海道銀行)です。ともに、地球温暖化が地域に与える影響を考察することを通じて、地域の課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。

- ・株式会社HAL GREEN(ハルグリーン)への出資および経営参画

(北海道銀行)

7月、北海道農業者のサポート活動に取り組むHAL財団が行ってきた流通開発事業の取引を維持拡大し北海道の生産者とともに発展することを目的として、流通開発事業を承継する株式会社HAL GREENへの出資および経営参画を行いました。これまで以上に付加価値をつけた農産物流通の取り組み(特別栽培農産物、G-GAP取得支援、独自の認証基準等)を行うことで、北海道農業の発展に貢献してまいります。



- ・合同会社OMEGA(オメガ)ファーマーズの食用オイルを先行限定販売

(北海道銀行)

7月、北海道銀行が出資を行った合同会社OMEGAファーマーズが製造した道産原料による高純度の食用オイルをクラウドファンディングサービス「Makuake(マクアケ)」を通じて先行限定販売しました。今後も農業者による6次産業化等の取り組みを積極的に支援し、農産物の付加価値向上や道内農業者の所得向上の実現に取り組んでまいります。



- ・月形町との地方創生に関する連携協定の締結

(北海道銀行)

7月、月形町と地域活力の増進、地域経済の発展および住民サービスの向上を図ることを目的に包括連携協定を締結しました。また、当該連携に基づく北海道銀行のコーディネートにより月形町と株式会社三友システムアプレイザルとの間で「空き家調査員育成プロジェクト」事業が展開されることとなりました。



- ・「地方創生に関する連携協定」の締結

(北陸銀行)

10月、明治安田生命保険相互会社と地方創生に関する連携協定を締結しました。産業振興および観光振興、健康づくりの推進等様々な分野で連携・協力し、地方創生の実現を目指すものです。相互のネットワークやノウハウを活用し、ともに地域社会の発展により一層取り組んでまいります。



<環境保全活動>

- ・なんとの森づくり事業の協力参加

(北陸銀行)

10月、富山県南砺市遊部自治会が推進する「なんとの森づくり事業」に参加協力しました。本事業は、世界遺産である五箇山の合掌造りの屋根に使う茅不足改善を目的に2015年より行っているもので、スタート時より参加しています。6回目となった今年、初年度に植栽した茅が成長し、ようやく屋根材として供給できるようになりました。「地方創生に関する連携協定」を締結した明治安田生命保険相互会社の方にも参加いただき、茅の刈り取り体験を行うとともに、茅苗の植栽(200株)を行いました。



■ 中小企業の経営支援に関する取組方針

ほくほくフィナンシャルグループは、「地域共栄」の精神のもと、地域の皆さまのニーズにお応えし、皆さまと共に歩み、成長・発展することを経営理念としております。

お客さまの経営課題に共に取り組むため、知識・ノウハウを蓄積し、的確なアドバイスやソリューション提案に努めてまいります。また、グループのネットワークを活かし、質の高いサービスを提供するとともに、地域金融の担い手として円滑な金融支援に努めてまいります。

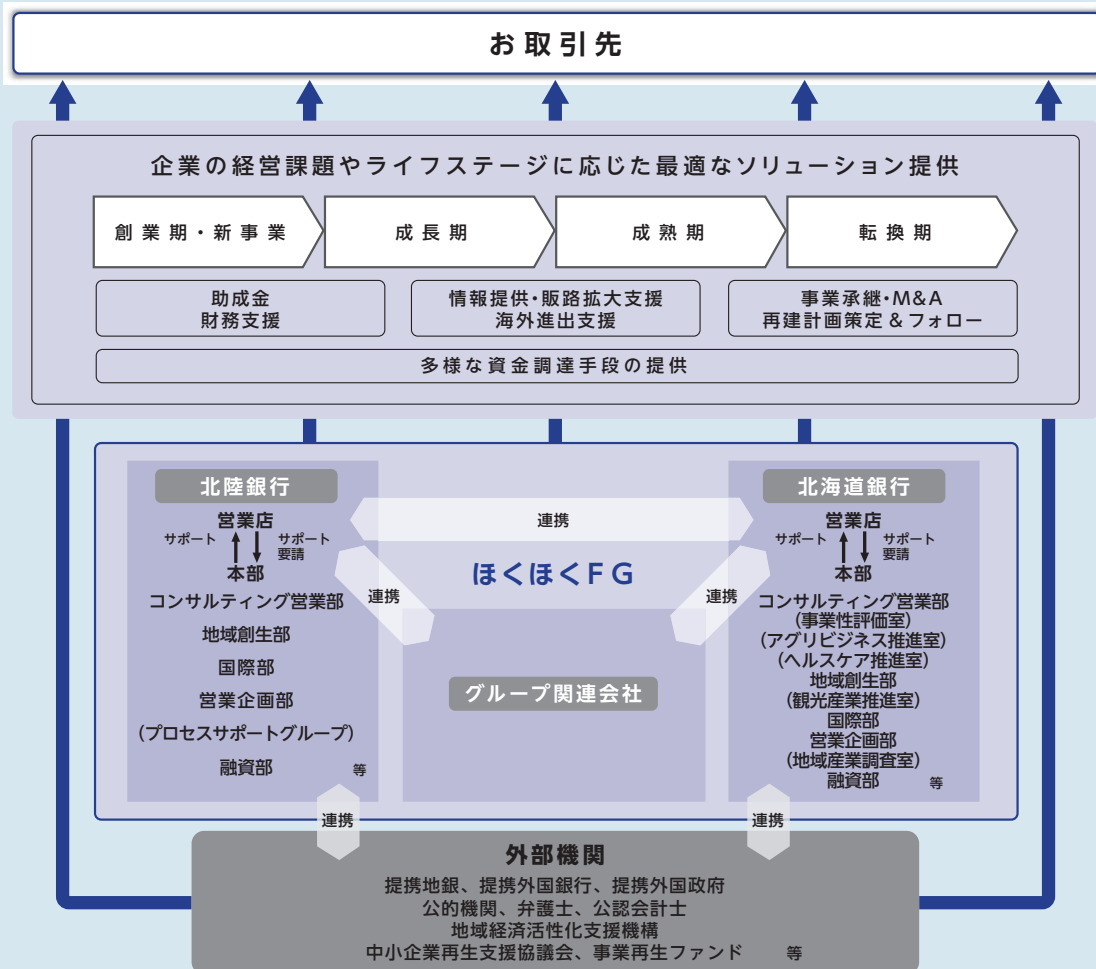
お客さまの経営支援を通じて地域活性化に貢献し、地域から親しまれ頼りにされる金融グループを目指してまいります。

■ 中小企業の経営支援に関する態勢整備

ほくほくフィナンシャルグループでは、「経営基盤の強靱化」の取り組みの1つとして、中小企業の経営支援に取り組んでいます。経営改善支援取組先の選定、事業計画の策定と実績のフォローを北陸銀行融資部、北海道銀行コンサルティング営業部（事業性評価室）が担っています。また、営業力の向上に向けたお取引先への情報提供と販路拡大支援、海外進出支援に関するサポートを北陸銀行コンサルティング営業部、地域創生部、国際部、営業企画部（プロセスサポートグループ）および北海道銀行コンサルティング営業部、地域創生部、国際部、営業企画部（地域産業調査室）が担い、事業承継、

M&Aについては、北陸銀行コンサルティング営業部、北海道銀行コンサルティング営業部がそれぞれ外部専門機関と連携し、営業店とともにコンサルティングを行っています。また、各担当部・室では、お取引先に対する目利き力、コンサルティング力を持つ人材の養成に努めています。

経営の改善のための取り組みに関する計画・実績・進捗状況等については、経営会議や取締役会が各担当部・室より報告を受け、指示を行い、諸施策等の改善や更なる充実を図る態勢としています。



1. 創業・新規事業開拓の支援

当社グループでは、創業や新規事業を考えるお取引先に対し、制度資金やベンチャー向け投資ファンドなど資金調達面からの支援や産学連携を通じたニーズの発掘、成長分野への情報提供を行っています。

<公的助成申請サポートによる創業等の支援>

(北陸銀行・北海道銀行)

(2020年度上期実績)

公的助成制度の紹介や申請書策定支援により、お取引先の新規事業意欲を後押しし、事業多角化をサポートしています。

ものづくり補助金	採択件数	29件
----------	------	-----

また、「令和元年度補正・令和二年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(公募期間2020.3.10～2021.2予定)」の申請を検討・準備しているお取引先に対し、北陸銀行および北海道銀行では本部部署によるアドバイスや申請支援・採択後の実施支援を行っています。

2. 成長段階における支援

当社グループの広域店舗網や提携外部機関とのネットワークを活用した商談会・セミナーの開催を通して、お取引先の販路開拓や工場進出といった事業の拡大を支援しています。商談会では、事前相談やテーマの絞り込みにより、お取引先にとって有益なビジネスマッチングの機会となるよう工夫した取り組みを行っています。

また、海外行政機関や金融機関等との業務提携、海外駐在員事務所による情報提供を通じて、お取引先の海外進出支援や現地における継続的なビジネス展開の支援に努めています。

<セミナーの開催>

・道銀経営塾「幹部育成コース」「管理職育成コース」を開催 (北海道銀行)

北海道銀行は株式会社道銀地域総合研究所と共催し、各種ビジネスセミナーを開催しています。経営者を補佐する経営幹部人材の育成を目的とした「幹部育成コース」を7月から6か月間のプログラムで開始しました。また、人事管理・部下育成およびリーダーシップのあり方を研鑽する「管理職育成コース」も7月から開始いたしました。今後も取引先企業の人材育成への支援に資するビジネスセミナー・研修会を提供してまいります。

(参加者数 幹部育成コース44名、管理職育成コース23名)

<海外進出サポート(セミナー・イベントの開催)>

・「ほくりく長城会緊急オンラインセミナー」、「貿易保険入門&活用セミナー」を開催 (北陸銀行)

6月、中国におけるコロナ禍の経過やアフターコロナに向けた「中国の経済復興策と今後の展望」をテーマにセミナーを開催しました。中国でのコンサルティング業務に多くの実績がある名南経営コンサルティングから講師を迎え、中国で事業展開する日系企業も活用可能な中央政府・地方政府の政策情報を整理し、具体的な事例を交えてご紹介しました。

また9月には、株式会社日本貿易保険から講師を迎え、コロナ禍で関心が高まる貿易保険の概要と利用が有効な取引を再確認するとともに、中小企業の貿易保険ニーズや、利用について事例を交えて整理・解説、さらには輸出の拡大や取引の安定化に向けた活用術についてご紹介しました。

いずれのセミナーもWeb会議システム「Zoom」を使用して国内外をオンラインでつなぎ、海外からも多くの皆さまにご参加いただきました。

(参加者数 ほくりく長城会緊急オンラインセミナー112名、貿易保険入門&活用セミナー49名)

<その他の取り組み>

・ほくほく連携ビジネスマッチング

(北陸銀行・北海道銀行)

4月、北陸銀行と北海道銀行のお客さまがビジネスマッチング案件の情報を相互に共有できる「ほくほく連携ビジネスマッチング」の仕組みを整えました。両行に導入済みのビジネスマッチングシステムを連携することで、お客さまには地域を超えて自社の案件を広域に発信いただくことができます。

オンライン上で開催する商談会等も実施しており、ほくほくフィナンシャルグループのネットワークを活かしたビジネスマッチングの連携に努めてまいります。

・「先導的人材マッチング事業」への取り組み (北陸銀行)

5月、内閣府主導の「先導的人材マッチング事業」の運用が開始となりました。本事業は、事業性評価に基づきお取引先の経営課題を発掘し、ハイクラス人材を紹介するものです。自行型人材紹介業に加え、副業兼業プロ人材紹介会社とも連携し取引先の経営課題解決に向けた活動を行っております。

・ITコンサルティングサービス

(北陸銀行)

業務の効率化、製造業の現場の見える化など、お客さまが抱える経営課題を、ITを活用して支援するITコンサルティングサービスを展開しております。上半期はコロナ禍の中で「働き方改革」に関する相談が増えました。社内業務フロー見直し、在庫管理、基幹システム更改等を実現しています。



3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

専担部署や中小企業再生支援協議会などの外部機関を活用したコンサルティングによる経営改善の計画策定やその後の各種モニタリングまでフォローを行っています。

<経営改善・事業再生>

・外部機関との連携強化

地域経済活性化支援機構 (REVIC)、中小企業再生支援協議会、経営改善計画策定支援事業 (早期経営改善支援含む) など外部機関を活用した経営改善の取り組みを強化しています。また、REVICの特定専門家派遣制度を活用して、「事業性評価研究会」を実施しています。

・深度ある実態把握と経営改善支援

経営改善の課題・改善策を明確にするため、SWOT分析を用いた事業性評価やPDCAサイクルによるモニタリング、協働および自行経営コンサルティング等により、きめ細かく企業支援活動を実施しています。

経営改善支援の取組実績 (2020年度上期)

重点的な経営改善支援を必要とするお取引先 (経営改善支援取組先)	1,047先
うち再生計画を作成した先	685先
うち事業の改善が確認できたお取引先	100先

・金融円滑化に向けて

当社グループは、地域金融の円滑化を最も重要な役割と捉え、これまでも地域のお客さまの資金需要や返済条件の見直しなどのご要望に対して積極的な取り組みを行ってきました。

今後も、中小企業・個人事業主のお客さま、住宅ローンをご利用のお客さまからのご要望に対して真摯かつ柔軟な対応に努め、金融円滑化に関する基本方針に則り積極的な支援を行ってまいります。

・経営者保証に関するガイドラインへの取組状況

当社グループは、2013年12月5日に経営者保証に関するガイドライン研究会 (全国銀行協会および日本商工会議所が事務局) が公表した「経営者保証に関するガイドライン」(以下、本ガイドラインという) を踏まえ、本ガイドラインを尊重し、順守するための態勢を整備しています。

お客さまと保証契約を締結する場合や保証人のお客さまが本ガイドラインに則した保証債務の整理を申し立てられた場合は、本ガイドラインに基づき誠実に対応

するよう努めています。

本ガイドラインの詳細については、以下のホームページをご参照ください。

・全国銀行協会

<https://www.zenginkyo.or.jp/adr/sme/guideline/>

・日本商工会議所

<https://www.jcci.or.jp/sme/assurance.html>

・経営者保証に関するガイドラインへの取組実績

(2020年度上期)

①新規に無保証で融資した件数	11,323件
②保証契約を変更した件数	225件
③保証契約を解除した件数	533件
④ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	2件

<事業承継・M&A>

・提案活動の実施

事業承継やM&Aなど専門知識を持つ本部部署が営業店と連携し、外部専門機関も活用しながらお取引先のニーズに応じた提案を行い、円滑なビジネス承継や事業拡大の支援活動を行っています。

・M&A「バンクオブザイヤー」「地域貢献大賞」受賞

(北陸銀行)

6月、M&Aに関する業務提携先である株式会社日本M&Aセンターより2019年度「バンクオブザイヤー」「地域貢献大賞」を受賞しました。「バンクオブザイヤー」は提携金融機関を対象とした賞の中では最高の賞に位置づけられており、北陸銀行の受賞は2018年度に続き2年連続の受賞、通算5度目となります。

事業承継対策としてのM&A業務に積極的に取り組んでおり、広域店舗網の活用や提携機関の協力を得ながら、今後も多様化するお客さまのニーズに一層きめ細かく対応してまいります。

